

希 望

題字の「希望」は校歌の一部から抜粋しました

平成 25 年 4 月 26 日発行
学校だより 第 21 号
北海道今金高等養護学校
〒049-4304
瀬棚郡今金町字今金 454-1
TEL 0137-82-3121
FAX 0137-82-3092



将来の地域を担う人材として

学校長 佐々木 誉之

今シーズンはかなり雪の多い印象でしたが、雪解けは順調で昨年よりも速いペースで進んでいます。生徒も今金町の明るい日差しと涼やかな風のなか春の訪れを感じながら、校外での学習にも取り組み始めています。

さて、産業を主軸に高度な発展を遂げてきた日本の社会は、これから次第に少子高齢化社会へと進んでいきます。試算によりますと、22年後の日本は平成47年には65歳以上の高齢者が3人に1人となり、平成52年の今金町の人口は約4000名と現在の3分の2になるそうです。道内の各地域では例外なく高齢者が増え、逆に地域の中心的な担い手となっていた就労人口が減っていきます。その高齢者には、お元気な方、障がいのある方、あるいは慢性的な病気になる方など、いろいろな立場の方が含まれます。自立した個人によって構成されていた社会は、次第に姿を変え、支援が必要な人たちが増えていきます。

数十年後の少子高齢化社会を共生社会として機能させていくためには、高齢者、障がい者、大人、子どもなどに期待されているこれまでの一般的な役割とは違う視点が必要ではないかと思えます。それは、必ずしも高齢者Ⅱ介護の必要な隠居生活者ではなく、障がい者Ⅱ支援の必要な弱者でもなく、全ての人が「支援が必要な人」でもあり、支援する人」でもあるという視点で

捉えるということです。その社会での支援は、一方通行の固定的な役割分担や1対1の関係では収まらず、円環的な支え合いのネットワークが社会全体に網の目のように広がっているイメージです。

地域で暮らす誰もが意欲と能力によって支援する側にまわり、誰が必要であれば助けを求める、気兼ねのない支え合いの充実が将来の地域社会を活性化させるのではないのでしょうか。そのような共生社会においては、障がい者もこれまで以上に地域の一員として社会参加を促されることになるでしょう。本校の生徒も支え、支えられる共生社会の形成に向けて、地域社会の重要な支え手、担い手として、より一層の活躍を期待していただけのように、今年度もさらに教育活動の充実を図りたいと考えています。

入学式が行われました

4月9日（水）本校体育館において、平成25年度入学式が举行されました。今年度は、産業科9名、農業科9名、生活家庭科9名の合計27名の新入生が、入学許可を受けました。高等養護学校での学習や、寄宿舎での生活を通して、仲間とのつながりを大切に、多くの思い出を作ってほしいものです。



新入生代表



緊張している新入生

転任者紹介



札幌稲西高等学校から参りました佐藤公人 ますとです。初めて特別支援教育に携わりますが、新たな気持ちで、教職員・生徒の皆さんと頑張っていきたいと考えております。よろしく願いいたします。

教頭 佐藤 公人



千歳の近くにあります追分高等学校から参りました五十嵐です。21年度、22年度は奥尻高等学校で勤務しておりましたので、檜山管内は二度目となります。今金町の生活を楽しまたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

事務長 五十嵐 裕昭



北松山中学校から赴任してきました泉谷好子です。3年前は今金中学校でしたので懐かしい限りです。高校は初めてなので初心に戻って頑張る次第です。またいろいろとお願いすることがあると思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

泉谷 好子



北海道の一番東にある高校、根室高等学校から赴任してきました小林和幸です。高等養護学校は初めてですが、みなさんが明るく楽しい学校生活を送れるように、みなさんから多くのことを学びたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

小林 和幸



北海道平取養護学校から赴任してきました、祐川建一郎です。前任校では7年、それ以前は、紋別高等養護学校で8年勤務していました。今まで培ってきた経験を生かし、自分自身さらに進化していきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

祐川 建一郎



函館養護学校から赴任してきました、初山小枝子です。高等養護学校に勤務させていたのは初めてですが、これから生徒の皆さんと一緒に共に学び、成長していけるように精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

初山 小枝子



4月から新採用になりました、土井一矢です。以前は、北海道中標津高等養護学校で3年間勤務していました。生徒の皆さんが、明るい学校生活を送れるように、自分自身も磨いていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

土井 一矢



今年度、新採用となりました、木田絢子です。昨年は期限付き教員として勤めておりましたが、また、本校で勤めることになりとても嬉しく思っています。日々、成長できるよう努力していきます。よろしく願いいたします。

木田 絢子



北海道文教大学から赴任してきました、高橋詩織です。今金高等養護学校が初めての勤務地となります。生徒の皆さんと過ごしていく中で共に努力し、学び、成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

高橋 詩織



この春、江別市にある北翔大学を卒業しました、林谷和織です。初めての勤務ですが、みなさんと過ごす中で、私自身もたくさんを学び、日々成長していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

養護教諭 林谷 和織



はじめまして。今年度から新採用となりました、吉本香奈です。出身はオホーツクの遠軽町です。新たな挑戦の1年になりますが、生徒の皆さんからパワーを頂きながら、美味しい給食を提供できるよう頑張りたいと思います。宜しくお願いいたします。

養護教諭 吉本 香奈



道北にある美深高等養護学校から赴任してきました、小林睦美です。実習助手としては初めてなので、1日1日を大切に生徒の皆さんと一緒に多くのことを学んでいきたいと思っています。これからよろしくお願いいたします。

小林 睦美



南幌養護学校から赴任してきました、加藤大輔です。高等養護学校は初めてですが、生徒の皆さんと一緒に、自分自身も成長していきたいです。これからの学校生活がとても楽しみです。どうぞよろしくお願いいたします。

加藤 大輔

ようこそ、新採用の先生たち！

